

---

# 第12章

## 自由意見

---

## 第12章 自由意見

本章では、各調査で共通設問として設定した自由記述形式の質問の提出意見内容を整理している。

### 1. 障がい者福祉全般に対する意見・要望

#### (1) 提出意見の概要

障がい者福祉全般に対する意見・要望を自由記述形式で質問したところ、身体障がい者調査回答者の100人（記入率：11.8%）、知的障がい者調査回答者の87人（同 18.4%）、障がい児調査の171人（同 37.6%）、精神障がい者調査回答者の139人（同 6.9%）、難病患者調査回答者の71人（同 14.0%）、発達障がい児・者調査回答者の110人（同 35.6%）から意見を提出いただいた。

分野ごとの提出意見数は次頁の図表12-1のとおりであり、意見件数の合計は、「啓発活動」（192件）に関する意見が最も多く、次いで「その他の個別分野」（109件）、「障がい児支援、療育・教育」と「就労支援」（それぞれ66件）、「年金・手当」（64件）等となっている。

上位3項目を障がい別にみると、身体障がい者では「啓発活動」（19件）が最も多く、次いで「年金・手当」（15件）、「交通」（12件）となっている。

知的障がい者では、「啓発活動」（20件）が最も多く、次いで「親亡き後の支援」（19件）、「通所・入所サービス」（14件）となっている。

障がい児では「啓発活動」（72件）が最も多く、次いで「障がい児支援、療育・教育」（33件）、「情報提供」と「就労支援」（それぞれ18件）となっている。

精神障がい者では、「啓発活動」（20件）が最も多く、次いで「情報提供」（18件）、「年金・手当」（14件）となっている。

発達障がい児・者では「啓発活動」（34件）が最も多く、次いで「障がい児支援、療育・教育」（33件）、「相談支援」（15件）となっている。

【図表12-1 障がい者福祉全般に対する意見・要望（自由意見）の分類】 (件)

区分	主な意見	合計	身体障がい者	知的障がい者	障がい児	精神障がい者	難病患者	発達障がい児・者
啓発活動について	<ul style="list-style-type: none"> <li>■障がいのある方が幸せな生活を送るためには障がいのない方にもいろいろな事を知ってもらわなければならない。小さな子どもの時からの共生・教育もまだまだ必要だと思います。</li> <li>■若くて重大な障がいのある方はたくさんおられると思います。周りの皆さん暖かい目で見守って支援してほしい。</li> </ul>	192	19	20	72	20	27	34
その他の個別分野について	<ul style="list-style-type: none"> <li>■体の大きくなった子どもでもオムツを替えられるようなベビーベッドよりも大きめのベッド等を増やしていただけると有難いです。</li> </ul>	109	17	17	22	17	14	22
障がい児支援、療育・教育について	<ul style="list-style-type: none"> <li>■通園施設を増やしてほしい。幼児期の療育はとても大切である。</li> <li>■幼稚園や保育園は、発達障がいに対してまだまだ理解不足で支援も適切であるとは言い難い。支援のできる人材育成も必要だが、希望している療育を希望した時期に受けられることが第一である。</li> </ul>	66	0	0	33	0	0	33
就労支援について	<ul style="list-style-type: none"> <li>■障がい者の賃金をもっと上げて欲しい。そのためにも、施設で作ったものを個人が購入するだけでなく、様々な所が(企業など)大量購入してほしい。</li> <li>■一般企業で働くことができるよう、多くの企業でも障がい者を受け入れ、理解してほしい。働く場が少なすぎる。</li> </ul>	66	9	8	18	13	5	13
年金・手当について	<ul style="list-style-type: none"> <li>■障害年金の受給等級数をもう少し上げるべき。障がいがあるという理由で、見た目だけで仕事の採用数はとても少ない。</li> <li>■障害年金の額を下げないでほしい。</li> </ul>	64	15	7	13	14	7	8
情報提供について	<ul style="list-style-type: none"> <li>■福祉サービスについて、公的なものや民間のものなど全てを一覧できるようなものがあると良い。</li> <li>■制度が分かりにくく、どこまでが対象となるのか等が自己判断出来ず、相談しなければならない。</li> </ul>	58	7	2	18	18	8	5
相談支援について	<ul style="list-style-type: none"> <li>■自宅訪問をして本人に会って相談を受けてくださるような仕組みがあると助かると常々思っております。</li> <li>■あいあいセンターが小学校に入ったら利用できないことが不安。誰に相談していいかわからない。学校以外で子どもの障がいに対する相談ができる場が不明。</li> </ul>	47	8	4	13	4	3	15
親亡き後の支援について	<ul style="list-style-type: none"> <li>■障がい重い子どもを持つ親として、親亡き後のことを常に心配しています。</li> <li>■障がい者(児)の親は常に将来のことに不安を抱えています。自立へ向けての支援を地域、企業に考えてほしいと思います。</li> </ul>	46	5	19	13	0	2	7
医療・リハビリテーションについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>■障がい児はとにかく小さいうちにリハビリをすれば、伸びる可能性が大きい。もっと赤ちゃんのうちからリハビリ等に力を入れてほしい。</li> <li>■骨折などした時、入院でのリハビリが3カ月しかできない。障がい者など、とても30日のリハビリでは退院できません。リハビリができる日数ばかり気になり、家族は大変です。</li> </ul>	45	8	6	11	5	7	8
交通について	<ul style="list-style-type: none"> <li>■歩道と車道の段差が1cmあれば歩行時に区別が付きやすいので歩きやすいと思う。</li> <li>■点字ブロックや音による歩行誘導を増やしてほしい。</li> </ul>	38	12	3	8	5	5	5
サービスの利用手続きについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>■手続きが煩雑で何度も同じような書類を書かされたり窓口に行かされたりする。もっとシンプルにしてほしい。</li> <li>■手続きのために区役所にくのがつらいことがある。病院の書類でOKとか、郵送や医師の申請でOKとかにしてほしい。</li> </ul>	36	3	3	15	6	5	4

区分	主な意見	合計	身体障がい者	知的障がい者	障がい児	精神障がい者	難病患者	発達障がい児・者
在宅サービスについて (家族介助者支援含む)	<p>■使えるサービスが限られているので、必要に応じて使えるサービスを増やしていただくと助かる。</p> <p>■親の疾病や介護などで親が子をみられなくなった場合の不安がつきまといます。ヘルパーさんが利用できるなど、対策を考えて頂けないでしょうか。</p>	34	6	2	10	0	6	10
障害者手帳制度について	<p>■利用できる福祉サービスが手帳A・Bや年齢で制限されていることに違和感を感じる。</p> <p>■発達障がいについても手帳があって、受けられるサービスが増えると助かります。</p>	30	2	3	9	1	1	14
通所・入所サービスについて	<p>■急に介護が出来なくなったときなど、すぐに入所できる施設があると安心できる。</p> <p>■私達両親がいなくなった後が心配です。入所施設が少なく、入る為には何年も待たなくてはならないと聞きます。また手続きや面談等ややこしすぎます。</p>	28	7	14	0	4	2	1
バリアフリーについて	<p>■見える障がいのバリアフリーは進んでいるものの、見えない障がい(聴覚など)のバリアフリーは進んでないと思う。</p> <p>■外出の際、バリアフリーになっていない所も多くあり、歩道の車イス移動も大変です。</p>	23	7	0	10	1	4	1
発達障がいに対する支援について	<p>■子どもの時から大人まで1人の人間が担当になってコーディネートしてくれるような制度があったらいいと思います。</p> <p>■発達障がいと診断されるまでの10年間は親子で苦悩しました。もっと早くわかっていれば二次障がいになることもなかったのではと思わずにはいられません。</p>	16	0	0	2	1	0	13
移動・外出について	<p>■家にこもりっきりにならない様、ガイドヘルパーの充実をこれからもお願いします。</p> <p>■ガイドヘルプ等利用する時、使える制限が厳しすぎる。融通がきかない。</p>	14	1	4	4	2	2	1
福祉人材・事業所等の育成・支援について	<p>■福祉サービス事業所に勤務されている方々の勤務条件(給与や勤務時間など)が良好とは言えず、長く続けていく事が出来ない。サービスを受けている側としては、良き人材の給与の面がもっと良くなればと願うばかりです。</p>	12	2	5	0	0	2	3
社会参加、スポーツ・文化・レクリエーション、交流活動について	<p>■障がいのある人とない人との交流の場はまだ少ないと感じる。</p> <p>■人目が気になり、なかなか外へ連れ出せません。障がいのある子どものサークルなどがあれば参加してボランティアさんと一緒に出かけたりできると思う。</p>	9	1	1	2	2	1	2
住宅支援について(グループホーム等含む)	<p>■重複重度障がい者等がグループホームに入居できるような施策を検討していただきたい。</p>	5	1	1	0	0	1	2
権利擁護等について	<p>■差別なく生活できて、また障がい者を狙った詐欺が起こらなくなればいいと思います。</p>	3	0	0	0	2	0	1
障がい者福祉施策全般について	障がい者福祉施策の全般的な充実に関する意見・要望等	87	19	14	12	25	6	11

